



ロータリーは機会の扉を開く

THE ROTARY CLUB OF PORT NAGOYA

Weekly Report

名古屋みなと

2020~2021

承認 1966年 5月12日 例会日 金曜日 12:30
 例会場 名古屋マリオットアソシアホテル
 事務局 TEL 052-221-7020 FAX 052-221-7023
 E-Mail office@portnagoya-rc.com
 URL http://www.portnagoya-rc.com
 会長 高田 和裕 幹事 村田 誠一
 広報・雑誌・会報委員長 久留宮 秀郎

ROTARY OPENS OPPORTUNITIES. ロータリーは機会の扉を開く R. I. 会長 ホルガー・クナーク



第2601回例会 No.24
 2021年(令和3年)4月16日(金) 晴
創立55周年記念例会

出席報告

会員 61 名中 出席 48 名 出席率 78.68%

来賓ご芳名 (敬称略・順不同)

RI 第 2760 地区ガバナー
 岡部 勢 (名古屋北ロータリークラブ)
 RI 第 2760 地区地区幹事
 伊藤 満琉 (名古屋北ロータリークラブ)
 RI 第 2760 地区西名古屋分区ガバナー補佐
 照井 栞 (名古屋大須ロータリークラブ)
 RI 第 2760 地区西名古屋分区分区幹事
 林 順治 (名古屋大須ロータリークラブ)
 RI 第 2760 地区ロータリー財団委員会委員長
 朱宮 新治 (犬山ロータリークラブ)
 RI 第 2760 地区米山記念奨学委員会委員長
 山田 直樹 (尾張旭ロータリークラブ)

ロータリーアクト関係

名古屋中央ロータリーアクトクラブ
 立石 道子 都築 瑠衣 早川 徹也
 小林ジュリエット ケニーラワス

記念例会の部

司会 藤掛 誠一郎

17:00 点 鐘 会 長 高田 和裕

物故会員追悼・黙禱

国歌「君が代」斉唱

ロータリーソング「奉仕の理想」

来賓紹介 幹 事 村田 誠一

会長挨拶 会 長 高田 和裕

寄付目録贈呈(ロータリー財団・米山記念奨学会)

来賓祝辞

RI 第 2760 地区ガバナー 岡部 勢

RI 第 2760 地区ガバナー補佐 照井 栞

ニコボックス報告 親睦活動委員 橋本 美穂

出席報告

幹事報告

点 鐘 会 長 高田 和裕

18:00 晚餐会

乾 杯 直前会長 芹澤 謙一

活動報告

①国際奉仕事業

「フィリピンパンダナン島でのミニ音楽会開催」
国際奉仕副委員長 中井 規博

②名古屋中央ロータリーアクトクラブ

45周年記念事業「おにぎりプロジェクト」
名古屋中央ロータリーアクトクラブ会長 立石 道子

③ロータリーアクト RAC1 グランプリ

「緑の散歩道プロジェクト」
名古屋中央ロータリーアクトクラブ ケニーラワス

19:00 ディナーショー

タンゴ&シャンソン歌手 なかにし陽子

20:00 閉会挨拶 会長エレクト 栢森 雅勝

会長挨拶



みなさん、こんにちは。

本日は、名古屋みなとロータリークラブ55周年記念例会です。配偶者の皆さん、配偶者例会、家族忘年会とコロナの影響でできませんでした。あと、2ヶ月で終わってしまいますが、私が今年度の会長の高田和裕です。本当に挨拶遅れてすみません。名古屋中央

ロータリーアクトのアクターの皆さん・米山奨学生冀媛媛さんようこそいらっしゃいました。そして、岡部ガバナー・伊藤地区幹事、照井ガバナー補佐・林分区幹事、朱宮財団委員長・山田米山委員長、お忙しいなかよく、お起こしいただきました。名古屋みなとロータリークラブのメンバー一同で感謝申し上げます。私がノミニー時代から55周年記念例会を村田幹事・沼野親睦委員長と準備してきました。できるかな、不安でいっぱいでした。しかし、コロナ禍の「まん延防止」が騒がれる中の今月の理事会で、ある理事が背中を押してくれました。「午後8時に終わるなら、酒も飲んで問題ないじゃないか」と、ある役員は「高田会長が、どうしてもやりたい事は協力しよう」との発言。勇気をいっぱいもらいました。

また、ホルガー・クナーク会長の「いまだぞ、扉を開くのは」そして、岡部ガバナー「行動するのは、いまだ」と、私は感じ取り、クラブメンバーと共に本日開催にいたりました。しかしながら、安全には目いっぱい気をつけています。ご安心ください。

さて、名古屋みなとロータリークラブは、創立は、1966年（昭和41年）4月21日、名古屋西ロータリークラブをスポンサーとして、名古屋で7番目、名古屋港ロータリークラブとして加盟承認され誕生しました。チャーターメンバーは26名です。その歩みは、5周年を記念して1969年（昭和44年）5月9日に東海ロータリークラブを創設。10周年を記念して1976年（昭和51年）2月6日に今の名古屋中央ローターアクトクラブを提唱。さらに、1995年（平成7年）3月28日に今の名古屋丸の内ロータリークラブを創設しました。尚、1999年（平成11年）7月1日に名古屋港ロータリークラブから名古屋みなとロータリークラブに名称変更して今日にいたっています。私はと言いますと、不思議なめぐりあわせで55周年の会長をしています。私が親睦委員長の時は45周年でした。その時に28代会長1993-1994年岸上先輩に、いつもの笑顔いっぱいと言われました。「なかにし陽子というシャンソン歌手を呼んでくれないか」と、その時は呼べませんでした。私が幹事の時も岸上先輩に頼まれましたが呼べませんでした。そして、私が会長ノミニーの時に、先輩に約束しました。「岸上先輩、待たせました。私の会長の時に呼びます。」・・・

やっと約束が本日果たせます。コロナ禍のなか、沼野親睦委員長と村田幹事が何度も打ち合わせをしました。そして親睦委員の協力で歴史と伝統のある名古屋みなとロータリークラブ55周年記念例会を開催します。美味しいお食事の後に「なかにし陽子さん」のショーをお楽しみください。天に召された岸上先輩に、きっと歌声が届くと信じています。最後に一冊の本を紹介させていただきます。「なんのために」 中村文昭著 サンマーク出版より



誰かを喜ばせることで、喜びごとが喜びを生んでいく世の中になったら、すごいことだと僕は思います。

本日の55周年記念例会楽しんでください。

寄付目録贈呈（ロータリー財団・米山記念奨学）
RI第2760地区ロータリー財団委員長 朱宮 新治様
RI第2760地区米山記念奨学委員長 山田 直樹様



来賓祝辞 RI第2760地区ガバナー 岡部 勢様



ただ今ご紹介にあずかりました2020-21年度ガバナー、名古屋北ロータリークラブの岡部です。本日は名古屋みなとロータリークラブの創立55周年誠におめでとうございます。貴クラブは1966年4月21日に名古屋西ロータリークラブを親クラブとして地区内30番目のクラブとして発足しました。豊橋南、常滑クラブと同期になります。今年度は新型コロナ禍の中、高田和裕会長、村田誠一幹事の元、私が公式訪問でお願いしたリーダーシップを強く持って積極的に運営されております。その内容は、クラブ運営はもとより会員増強の「増強80」プロジェクト、その他、新型コロナ禍の逆風の中で「フィリピン・パンダノン島でのミニ音楽会」開催など国際奉仕事業も実現されています。また、今年度の地区目玉企画の一つであったファンドレイジング企画コンテストのRAC-1を支援、そして最優秀賞を受賞した名古屋中央ローターアクトクラブの提唱ク

ラブとして「緑の散歩道プロジェクト」の植樹に積極的にご参加いただくなど、誠にありがとうございます。地区運営に関しましては寺本危機管理委員会委員長、猪子グローバル奨学生・平和フェロー委員長他の皆様のご協力をいただいています。

また、3月14日の地区大会には本日ご参加の照井ガバナー補佐が所属する名古屋大須クラブと同じく全員登録をさせていただきました。ありがとうございます。

お蔭さまでオンライン含めて3,055人という過去にないご登録をいただき、まさにニューノーマル時代を反映した大会になりました。残念だったのは大懇親会の余興で、会員の芹澤謙一さんのロータリーバンドが聞けなかったことです。ちなみに私も一曲歌う予定でしたので、次回チャンスがあればと期待します。なお、地区大会につきましては、地区ホームページのYouTubeでダイジェスト版が見られますので、まだの方は是非ご覧ください。マーク・D・マローニ直前RI会長との日米オンラインセッションが目新しく新鮮です。加えて只今、記念誌の作成にも取り組んでおりますので楽しみにお待ちください。

さて、今年度ホルガー・クナークRI会長は「ロータリーは機会の扉を開く」をRIテーマとして唱えられました。貴クラブにおかれましては活発な会長、幹事さんのもとで多くの「機会の扉」が開かれたことと思います。次年度RI会長シェカール・メータ氏もSERVE TO CHANGE LIVES「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」と引き続き奉仕の実践を唱えられています。名古屋みなとロータリークラブさんの今後益々の親睦と奉仕へのご活躍・ご発展を祈念して私の挨拶とさせていただきます。

来賓祝辞 RI 第2760地区ガバナー補佐 照井 栄様



名古屋みなとロータリークラブの皆様、創立55周年おめでとうございます。コロナ禍の中での準備は、いろいろむずかしいこともあったとは思いますが、今日という日を迎えられて、高田会長をはじめ皆様もホッとされたのではないのでしょうか？

名古屋みなとRCが創立された1966年・55年前の日本は、総人口が1億人を突破、大卒初任給は24,890円でした。ウルトラマンが生まれ、ビートルズが来日したという一年でした。その頃の三種の神器は3Cと言われたカラーテレビ・カー(車)・クーラーでした。55年後の現在、日本の人口は1億2548万人。大卒初任給は218,000円。鬼滅の刃では鬼退治

に忙しく、ビックアーティストの来日は全くありません。三種の神器ではなく、3つの大切なものは、マスク・手洗い・ディスタンスです。

ずいぶん世の中は変わってしまいましたが、55年間変わらないもの、それは「地域や世界に良いことをしよう」という名古屋みなとRCの姿勢だと思います。コロナ禍に於いても、試行錯誤を繰り返しながらさまざまな形で活動され、確実に一步を進めていらっしゃる姿に敬意を表します。

55という数字は「新しい変化への前触れを表す数字」と言われます。創立55周年を迎えられた貴クラブが、今後どのような新しい変化に挑戦され歴史を作っていくのか、同じ西名古屋分区の一員として楽しみにしております。

本日は、お招きいただきありがとうございました。

ニコBOX

(創立55周年記念式典おめでとうございます。名古屋みなとロータリークラブの益々の発展をお祈り申し上げます) 名誉会員 杉浦弘君 (ご来賓の皆様、配偶者の皆様、本日はご多忙中のところ、当クラブ創立55周年記念式典にご臨席を賜り誠にありがとうございます。)

高田会長

(コロナにも負けずご参加して頂きありがとうございます。記念例会が開催できますこと嬉しい限りです。今日だけは楽しみましょう) 村田幹事 (岡部ガバナー、照井ガバナー補佐、ようこそお越し下さいました。ごゆっくりお過ごし下さい)

芹澤君

(55周年、おめでとうございます。今のみなとロータリーを築いてこられた先輩方に感謝です)

寺本君

(55周年おめでとうございます)

福西君

(ありがとうございました)

栢森君

(野崎委員長の代理をやらさせていただきます)

中井君

(名古屋みなとロータリークラブ55周年おめでとうございます。記念事業でフィリピン国パンダナン島での国際奉仕活動を行い、皆様のご協力で完了することができました。後程動画をお楽しみください。今後とも名古屋みなとロータリークラブの益々の発展をお祈り申し上げます) 野崎君 (妻はちょうど退院1年になりました。おかげ様で元気に一緒に参加出来ました。ありがとうございます)

田中君

(創立55周年記念式典、益々の発展をお祈り申し上げます。そして皆様のご参加ありがとうございます。精一杯のおもてなしをさせていただきます)

親睦活動委員一同

本日合計	56,000円
累計	1,649,000円

幹事報告

村田 誠一君

皆さんこんにちは、幹事報告致します。
本日はコロナ禍の中ですが何とか 55 周年の例会を開催することが出来ました。皆様の参加大変嬉しく思っております。さて、これから食事が始まりますが感染対策で皆様に注意点をお知らせ致します。会食の際、マスクを外されますがマスクを外しての会話はご遠慮下さい。また、席を立っての挨拶・お酒を注ぎに行くお酌など濃厚接触になる様な行動は禁止です。食事中も皆さんが退屈しないよう 3 組の発表があります。極力席を立たずに静かにお食事を楽しんで頂ければと思います。お帰りの際には記念品のケーキがありますのでお持ち帰り下さい。最後に金沢みなと RC より祝電が届いておりますのでお知らせ致します。それでは引き続き晩餐会とディナーショーでお楽しみ下さい。

晩餐会乾杯

第 54 代会長 芹澤 謙一君



活動報告 国際奉仕事業

「フィリピン パンダナン島でのミニ音楽会開催」
国際奉仕副委員長 中井 規博君



名古屋みなとロータリークラブでは今年度国際奉仕事業を行いました。フィリピン、パンダナン島で校舎を修復しピアノを寄贈して音楽会を開催するというプロジェクトを立ち上げました。国の支援が届かず、電気・水道のインフラも無い島の子供たちに、楽しんで音楽教育を受けて頂けるようになったと思います。本来なら昨年 11 月にメンバーとパンダナン島に出向き島民と交流をする予定でしたが、新型コロナの影響で行くことはできませんでした。プロジェクト自体は現地 NGO のゴー・シェアの三浦さんの協力を得て無事終えることができました。NGO の方が作ってくれましたユーチューブがありますのでご覧頂きたいと思います。高田会長以下、下見の様子から写っています。

活動報告

名古屋中央 RAC45 周年記念事業

「おにぎりアクションプロジェクト」

名古屋中央ローターアクトクラブ

会長 立石 道子さん



この度は、創立 55 周年を迎えられ誠にありがとうございます。また、このような素晴らしい式典にお招きいただき、大変光栄に存じます。本日は、少々お時間を頂戴しまして、名古屋中央ローターアクトクラブ創立 45 周年記念事業について報告させていただきます。名古屋中央ローターアク

トクラブは、みなとロータリークラブが 10 周年の年に提唱し創立されたクラブで、今年度で 45 周年を迎えました。これもひとえに名古屋みなとロータリークラブをはじめとする提唱・協力ロータリークラブの皆様や OB・OG の方々のご支援によるものです。この場をお借りして、あらためて御礼申し上げます。例年ですと記念式典を行うところではありますが、今年は新型コロナウイルスの感染拡大等あった為、「おにぎりアクションプロジェクト」への参加という記念事業のみ行いました。新年度の挨拶に伺った時にこのプロジェクトについて少しお話をさせていただきましたが、改めて概要を説明させていただきます。

この「おにぎりアクション」は、日本の代表的な食である「おにぎり」をシンボルに、「おにぎり」の写真を Instagram, Twitter, Facebook などの SNS、または特設サイトに投稿すると、1 枚の写真投稿につき給食 5 食分に相当する寄付(100 円)を日産セレナ、ベネッセ、伊藤園など多数の協賛企業の提供で、NPO 法人 TABLE FOR TWO International を通じてアフリカ・アジアの子どもたちに給食をプレゼントできる取り組みです。「食」を通じて世界の食料・健康問題の解決に取り組む TABLE FOR TWO が主催となり、毎年、10 月 16 日「世界食糧デー」を記念して実施しています。おにぎりアクションは、2015 年に開始してから 2019 年までの 5 年間の開催で、累計 80 万枚の写真が投稿され、約 450 万食の給食を届けています。記念事業としてこのプロジェクトへの参加を選んだ理由は大きく 2 つあります。

1 つ目は、コロナ禍でも計画が立てやすく実現可能であること。2 つ目は、おにぎりの写真を撮るという誰でも手軽にできることであるため、まわりの人に声かけがしやすく、協力が得やすいこと。また、周りに声掛けがしやすいので、自クラブ員だけでなく多くの人にこのプロジェクトを知ってもらえるためです。昨年開催された「2020 年おにぎりアクション」は、2020 年 10 月 1 日～10 月 31 日に開催され、202,143 枚 90 万食分が届けられたそうです。45 周年記念事業としての実施内容は、専用アカウントを作成・使用して参加、また、集めた写真で「名古屋中央 RAC フォト

コンテスト」の開催です。特設サイトに投稿ではなくひと目にふれる SNS を使用することで、おにぎりアクションに参加すると同時に当クラブのアピールもできると思い Instagram での投稿としました。45 周年記念事業ということで 90 枚 450 食の投稿を目標に取り組みました。ロータリアンの多大なるご協力と地区のグループ LINE を使用して積極的に声掛けをしたことで、集める期間が一月半程度と短かったにもかかわらず、目標を大幅に上回る 204 枚 1020 食を寄付することができました。名古屋みなとロータリークラブの皆様にも大変ご協力を頂き、誠にありがとうございました。この「おにぎりアクション」には、投稿写真の中から素敵な写真に賞をおくる「おにぎりフォトグランプリ」というものがあり、当クラブでも独自の名古屋中央ローターアクトクラブフォトコンテストを行い、4 枚の素敵なお写真と個人でたくさん提供していただいた方に賞を贈らせていただきました。そちらを紹介する前に、公式の 2020 年受賞作品を少しご紹介させていただきます。

ベストポージング賞。栄養士さんが一列に並んで、お一人お一人手作りおにぎりを持って、マスク越しにも伝わる優しい笑顔。温かみを感じます！という公式コメントの通りこちらまで心が温くなる写真です。乗ってるあいだも思い出に賞 supported by NISSAN SERENA や子どもおにぎり大賞 supported by Mizkan おむすび山®、動物おにぎり大賞 supported by 象印マホービンなどのスポンサー企業賞なんかもあります。どの写真も公式で選ばれるだけあって素敵なお写真ばかりです。

では、ここからは当クラブ独自の受賞作品を紹介していきます。今回は 204 枚の写真の中から MVP 賞・コミットメント賞・フェローシップ賞・アニマル賞・ハンサム賞として 5 賞設けました。

まずはコミットメント賞。こちらは個人で一番多くの写真提供をしてくださった第 2630 地区ローターアクトクラブ 矢島将行(やじま まさゆき)さんにおくらせていただきました。毎日のようにおにぎりを食べて計 32 枚もの写真提供をしてくださいました。

次にフェローシップ賞。こちらは当クラブ員の田村が受賞となりました。ローターアクトクラブの目的のひとつに、リーダーシップの能力を磨くとともにフェローシップを高め、仲間と協力するというものがあるため、この賞を設けました。会社の仲間たちとの仲の良さや雰囲気の良さが写真からとても伝わってきたためこちらの写真におくらせていただきました。

続きまして、ハンサム賞とアニマル賞。こちらは両方とも名古屋名駅ロータリークラブの山田晃也様の会社である赤門ウイレックスの社員様提供のお写真が受賞となりました。ハンサム賞の男性は赤門ウイレックスの社員さんだそうです。

このほかにも犬やねこが写っている動物写真やパンダの形をしたかわいらしいおにぎり写真などありましたが、こちらがダントツで一番人気でした。気になるな、食べたいなという感情が写真越しにヒシヒシと伝わってくる良い写真だと思いました。

たくさん素敵な写真の中から MVP に輝いたのはこ

ちらのお写真です。こちら先程のハンサム・アニマル賞に続き赤門ウイレックスの社員様提供のお写真になります。二人ともが満面の笑みで、見ているこちらまで思わず笑顔になる素敵なお写真です。この写真も満場一致で MVP 賞となりました。

先日、45 周年記念事業実行委員長の早川と MVP 賞受賞のご報告と挨拶に伺わせていただいた時の写真がありますので、そちらも紹介させていただきます。受賞者の武田様より、「おにぎりアクション」というものを初めて知り、このような誰でも手軽にできる奉仕があると知ることができてよかった。子供たちは自分たちのおにぎり写真が人の役に立つことがすごくうれしかったようで暫くおにぎりリクエストがあったのと、写真とらないの？と何度も聞かれました。また、MVP に選ばれたのも非常に喜んでいただけました。

今回の事業を終えて、私が知らないだけで気軽に参加ができる奉仕が世の中にはたくさんある事を再認識させられ、もっといろいろなことにアンテナをはって気軽にできる奉仕活動を私生活やクラブ活動に積極的に取り入れられたらなと感じました。

今年も 2021 年 10 月 5 日～11 月 5 日の期間で開催するようなので、ぜひ参加しようと思っていますし、できましたら皆様も頭の隅に今年もあるということをお記憶して頂いて、ぜひ参加して頂ければと思います。皆様本当にご協力ありがとうございました。

以上で、45 周年記念事業の報告とさせていただきますが、せっかく貴重なお時間を頂戴しましたので、少し今期の今後の活動予定について紹介させていただきます。来週 4 月 25 日(日)に当クラブがホストを担当しております第 30 回ローターアクトクラブ地区年次大会が名古屋芸術大学にて開催されます。高田会長はじめ名古屋みなとロータリークラブの皆様には準備の段階から多大なるご支援ご協力いただいております。厚くお礼申し上げます。当日もどうぞよろしくお願いたします。こちらはすでに案内を流しております。名古屋みなとロータリークラブさまからは非常に多くの方のご出席の返事を頂いております。誠にありがとうございます。今回は初めての現地とオンラインを活用したハイブリッド開催となり、不慣れなことが多く至らない点があるかと存じますが、何卒ご容赦の程よろしくお願いたします。

次に 5 月 8 日(土)に 5 月第一例会「フェアトレード」を行います。こちらは 5 月 8 日に名城公園にて開催される「世界フェアトレード・デー・なごや 2021 コーヒー・サミット」のお手伝いとして 13 時ごろから参加させていただきます。コーヒー飲み比べイベントやフェアトレード・マルシェが開かれたりと、とても楽しそうなイベントとなっておりますので、ぜひコーヒーの好きな方やフェアトレードに興味のある方は遊びに来てください。最後に少し先の日程にはなりますが、6 月 2 日(水)19:30～今池ガスビルにて 6 月第一例会「後期活動報告」を行います。コロナ禍ということで例年に比べ、開催できた例会は減りましたが、

各クラブの委員長より後期活動報告もしくは一年の活動報告をそれぞれしてもらおう例会となります。この一年、当クラブがどういった活動してきたのか知っていただける例会になると思いますので、たくさんのご参加をお待ちしております。

以上で、私からの創立 45 周年記念事業報告と今後の活動予定報告とさせていただきます。
ご清聴ありがとうございました。

活動報告

ローターアクト RAC1 グランプリ

「緑の散歩道プロジェクト」

名古屋中央ローターアクトクラブ

小林ジュリエットさん 報告 ケニーラワス君



共同事業とは、当地区である、第 2670 地区岡部ガバナーの思いから生まれた新規事業です。第一回目は「環境」をテーマに、当地区の各ローターアクトから活動提案を「RAC-1 グランプリ」プレゼン大会で発表し、優勝したローターアクトクラブに活動支援金 30 万円を与える企画です。

私はフランスから来日して以来、名古屋の夏は暑く、緑が少ないと感じていました。市内に緑を増やせば、市内の風通りがよくなり、日陰が増えることで気温が低下する、また、交通の騒音や大気汚染の減少といった効果が期待できます。そこで、ロータリーファミリーの力を借りて、街路樹を増やそうと考えました。まずは、ロータリークラブとの共同作業ということで、ロータリアンの思いを確認しようと思い、共同事業担当である地区ローターアクト委員長の津曲修一郎さんにヒアリングしました。次に、地域社会のニーズを調べ、緑が少なく、かつ植樹ができそうな道を探しました。国道の歩道にはポケットパークは多いものの、管理されていない場所が多く見られます。管理されていないため雑草が生え、ポイ捨ても多いのです。そこで、小田井駅付近、小・中・高等学校やショッピングモールがあり、歩行者も多い国道 302 号沿いに植樹しよう決め、国道 302 号を管理している国土交通省（中部地方整備局）にも連絡し、植樹の許可を取りました。そして臨んだ「RAC-1 グランプリ」当日、企画提案を発表し、優勝することができました。優勝結果が発表された時、涙が出るくらい嬉しかったです。当プロジェクトが可能となったのは、たくさんの方の支援があったからです。当クラブのスポンサーである名古屋みなとロータリークラブの高村芳行さん（造園業）にアオキの苗を寄付していただくことになりました。また、植樹のノウハウも教えていただきました。2020 年 11 月 7 日、「緑の散歩道プロジェクト」当日は、ロータリアン 43 名、ローターアクター

42 名、総勢 85 名でアオキの苗 180 本を植樹しました。今回の共同事業を通じて、ロータリーとローターアクトが協力することで、活動の規模やインパクトがより大きくなることを実感しています。ロータリアンからのご支援があったからこそ、ローターアクターに新しい可能性が生まれ、ロータリーファミリー内でのつながりがより深まったと感じています。共同事業はローターアクターの思いを形にできる機会であり、とても感謝しています。

今後も、ロータリーのミッションを忘れずに、地区内のクラブの強みを活かし、地域社会を巻き込みながら、人びとの生活をよりよくするためにクラブで活動していきたいと思っています。

ディナーショー

タンゴ&シャンソン歌手 なかにし陽子





創立55周年記念例会を終えて

親睦活動委員長 沼野 明君



2021年4月16日、名古屋マリオットアソシアホテル16階「アゼリア」の間にて名古屋みなとロータリークラブ55周年記念例会を終える事が出来ました。それもひとえに、来賓の皆様を始め、ご婦人の皆様やローターアクトの方々、そして会員の皆様方のご理解とご協力の賜物と親睦活動委

員会を代表して、心より御礼申し上げます。また、このコロナ禍の中、開催出来るのか、開催出来てもどのように行うべきなのか、試行錯誤を重ね、それぞれの思いがある中、会長・幹事を中心に一生懸命協力して頂いた親睦活動委員会の皆様に改めて感謝いたします。高田会長の点鐘から始まる記念例会では、ロータリー財団・米山記念奨学会への寄付目録の贈呈も無事に終わり、国際ロータリー第2760地区ガバナーの岡部様、ガバナー補佐の照井様より祝辞を頂戴することができました。晩餐会では、直前会長の芹澤君による乾杯のご発声で始まり、美味しい食事を頂きながら、軽めの歓談、そして、活動報告として国際奉仕事業「フィリピン パンダナン島でのミニ音楽会開催」、名古屋中央ローターアクトクラブ45周年記念事業「おにぎりプロジェクト」

ローターアクトRAC1グランプリ「緑の散歩道プロジェクト」を行うことができました。また、その後のディナーショーでは、タンゴ&シャンソン歌手の、なかにし陽子さんを迎え、楽しいトークとピアノの弾き語り、美しい歌声を聞きながら素晴らしい一時を過ごすことができ宴もたけなわの中終焉の時間となり、閉会の辞を会長エレクトの栢森君にしてもらい55周年記念例会の全てを終えることができました。最後に、まだまだ続くであろうコロナ禍の中、新しい生活様式の指針、ソーシャルディスタンスを徹底し今後の例会運営、記念式典、懇親会などをいかに行っていくか考えなければならぬことを改めて実感致しました。

物故会員追悼

加藤 林也君	2017年3月4日ご逝去
内藤 昌裕君	2018年11月5日ご逝去
山田 和男君	2018年11月26日ご逝去
岸上 泰道君	2019年6月25日ご逝去
長谷川款一君	2019年10月11日ご逝去

月	日	今後の例会予定
4	23	地区研修協議会報告 次年度幹事 岡田 雅君 17F「コスモス」
	30	休会
5	7	休会
	14	卓話「鍼治療がもたらす効果」 篠原鍼灸院 鍼灸師 山内雅大様 17F「コスモス」
	21	卓話「ロータリーと危機管理」 2760地区危機管理委員長 寺本 善雄君 17F「コスモス」
6	28	卓話「ロボット支援手術について」 名古屋掖済会病院 副院長兼外科主任部長 加藤 祐一郎様 17F「コスモス」
	4	第3回クラブフォーラム 次年度会長 栢森 雅勝君
6	11	退任挨拶 会長 高田 和裕君 幹事 村田 誠一君
	18	休会
	25	休会

